

VANTRUE

2カメラ 音声コマンド ドラレコ



取扱説明書

Sonnet 1 PRO (S1 PRO)

お問い合わせ：



LINE

ID: vantruejp



VANTRUE

www.vantrue.net/contact



facebook

facebook.com/vantrue.live

製品をご購入頂き、誠にありがとうございます。

目次

01	梱包内容	1
02	S1 Pro ドラレコの概要	2
03	取り付け案内	5
04	基本操作	14
05	製品仕様	35
06	注意事項	36
07	保証とアフターサービス	38

ご注意:

1. ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用ください。
2. ドライブレコーダーが動作するには車から電源を取る必要があります。
3. 走行中、ドライブレコーダーをいじったり、スマホでライブビューしたりしないでください。運転に集中してください。
4. 映像の保存にはSDカードが必要します。適応なSDカードを使用してください。
5. 本製品を分解したり、修理したりしないでください。故障の場合、サポーターセンターの方までお問い合わせください。
6. 本製品を運転の視線が邪魔されたところに取り付けしないでください。
7. 高温多湿の環境で本製品を使用しないでください。
8. ご使用体験を向上させるよう、本製品のシステムは定期的に更新されます。お必要であれば、いつでも最新のバージョンにアップデートしてください。
9. 万が一、落下して怪我することを防ぐため、本製品を運転席または助手席の真正面に取り付けしないでください。
10. CarPlayまたはAndroid Autoをご使用の場合、アプリに接続できない場合があります。
11. 必ず本製品を法律で認められた範囲内でご使用ください。

1. 梱包内容



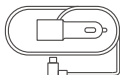
A. Vantrue
S1 Pro本体



B. リアカメラ



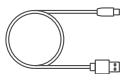
C. GPSマウント



D. シガーソケット
ケーブル(3.5m)



E. リアカメラの
ケーブル(6m)



F. USBデータケ
ーブル(1m)



G. 静電気接着
シート(2枚)



H. 内張りはがし



I. 清潔布



J. ステッカー(2枚)



K. 予備品3M両
面テープ(2枚)



L. クレジットカ
ード

オプション品

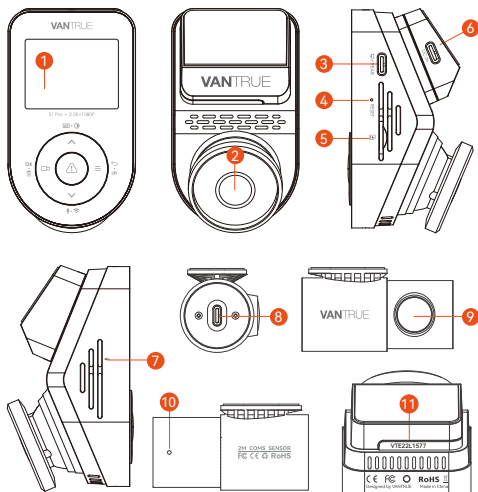


CPL偏光
フィルター

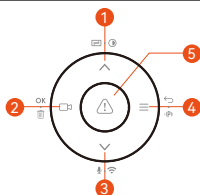


リモコン

2. S1 Pro ドラレコの概要



1. 2インチIPS液晶画面
2. フロントカメラ
3. リアカメラの入力口
4. リセットボタン
5. microSDカードスロット
6. 電源入力口
7. マイク
8. リアカメラの出力口
9. リアカメラ
10. リアカメラのインジケーター
11. シリアルナンバー



No. ボタン はたらき

1. $\wedge$ メニュー画面で短押しで画面の上方へ移動
 $\text{⏮} \cdot \text{⏭}$ します。メニュー画面で長押しで画面の上方へスクロールします。動画再生中、短押しで早送りします。
2. ⏮ 録画中—短押しで録画を開始/停止します。
 $\text{OK} \cdot \text{⏮}$ メニューで短押しで選択肢を確認します。再生中、短押しで再生を中止/開始します。
3. $\vee$ 録画中—長押しでWiFiをON/OFFにし、短押し
 $\text{🔊} \cdot \text{📶}$ で音声記録をON/OFFにします。メニュー画面で短押しで画面の下方へ移動し、長押しで画面の下方へスクロールします。動画再生中、削除のメニューを呼び出します。
4. ≡ 録画中—長押しで駐車監視モードに移行し
 $\text{⏮} \cdot \text{⏭}$ ます。待機中、短押しでメニューに入り、または前の画面に戻ります。
5. ⚠ 長押しでドラレコ本体をON/OFFにします。
 録画中—短押しでビデオロックを行います。連続短押しで写真を撮ります。動画再生中、短押しで削除のメニューを呼び出します。

LEDインジケータの意味

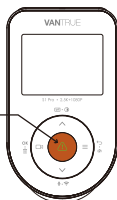
緑色で常に点灯

待機中

緑色で点滅中

録画中

LEDインジケータ



スクリーンの概要



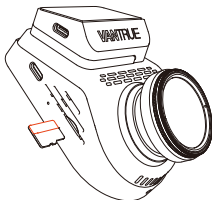
3. 取り付け案内

3.1 メモリーカードの取り付け

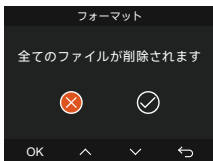
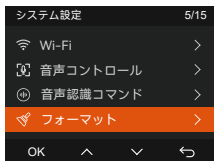
C10/U3/A2以上の32GB～512GB microSDカードを使ってください。VANTRUE S1 Pro ドラレコはメモリーカードの書き込み速度への要求が高いため、VANTRUE microSDカードをおすすめします(別売)。

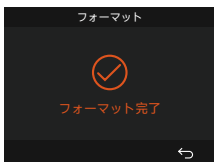
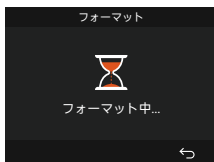
挿入: microSDメモリーカードの端子面と本機の背面が同じ向きになるようにして、カチッと音がするまでmicroSDカードのスロットに差し込んでください。

取出し: microSDカードを1回押すと取り出すことができます。



microSDカードを挿入して本体を起動した後、「SDカードエラー」と表示される場合は、本体のメニューでシステム設定>>フォーマット>>確認の操作でmicroSDカードを一回フォーマットしてください。





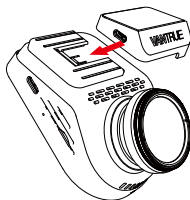
※ご注意

- ※ご注意:白色のサムソン製EVOL PLUSのmicroSDカードはドライブレコーダーに適用しないため、このカードの使用はおすすめしません。
- microSDカードは消耗品のため、寿命を延長するように1ヶ月ごとに一回フォーマットを行うことをおすすめします。
- ドラレコ本体が起動している状態でmicroSDカードの差し込みをしないでください。

3.2 ドラレコの取り付け

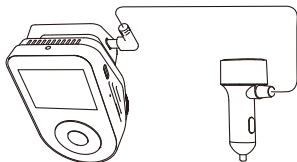
3.2.1 GPSマウントの取り付け

下図が示しているようにGPSマウントを本体の背面に合わせてカチッと音がするまで押し込んでください。



3.2.2 シガーソケットケーブルで給電する

付属のシガーソケットケーブルを車のシガーライターに差し込んでください。そしてシガーソケットケーブルのタイプCの端子をGPSマウントのタイプC入力口に差し込んでください。



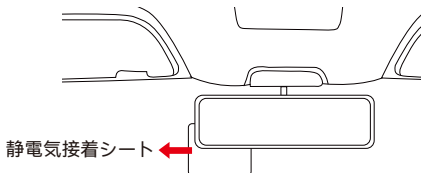
3.2.3 S1 Proを起動して取り付け位置を決める

取り付ける前に、ドライブレコーダーの電源を入れ、モニターに表示されている画面を見ながら最適な取り付け位置を選んでください。

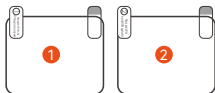


3.2.4 静電気接着シートの貼り付け

決められた位置のガラスを水/アルコールと清潔布でキレイに拭いてください。そして静電気接着シートをガラスに貼り付けてください。吸着力を増えるようにシートとガラスの間の空気を押し出してください。

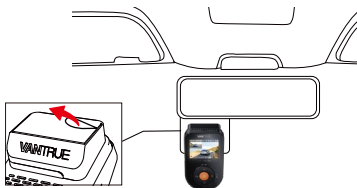


※ご注意: 静電気接着シートは両面粘着式で①の面は車のガラスに貼り付け、②の面は本体の台座と貼り付けます。



3.2.5 フロントカメラの取り付け

静電気接着シートの保護フィルム②とマウントの両面テープの保護フィルムとも剥がしてください。そして少々力を入れてマウントを静電気接着シートにきちんと貼り付けてください。



3.2.6 リアカメラの取り付け

リアカメラの両面テープの保護フィルムとリアカメラの保護フィルムを外してリアガラスの上部の真ん中に貼り付けてください。リアカメラのケーブルでフロントカメラとリアカメラを繋がってください。そしてモニター画面の映像を確認しながら、リアカメラを回転して最適な撮影角度に調整してください。(リアカメラは360°回転可能です)

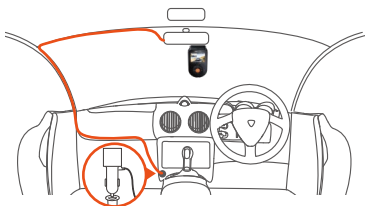


※ご注意:

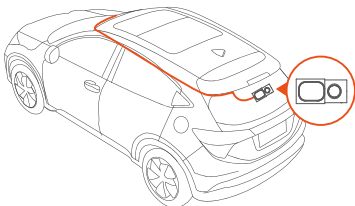
- リアカメラを貼り付け際、撮影角度がリアガラスの電熱線にブロックされないようにご注意ください。
- 同梱の清潔布でレンズをキレイに拭いてください。

3.2.7 配線

フロントカメラとリアカメラの貼り付けが完成した後、同梱の内張りはがしで下図が示すようにシガーソケットケーブルをフロントガラスの周りに配線してください。



また下図が示すようにリアカメラのケーブルを車の天井に配線してください。



3.3 APPのダウンロード

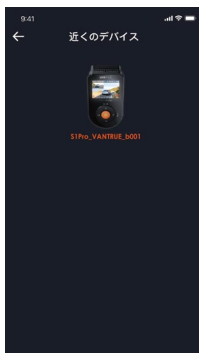
下記のQRコードをスキャンしてまたはアプリStoreとGoogle Playで「Vantrue」を検索して専用アプリをインストールしてください。



3.4 WiFi の接続

S1 Proドラレコが起動した後、WiFi機能も共に起動します。10分間内スマホと接続していない場合、WiFi機能は自動でオフになります。お必要する場合、メニュー設定で、WiFiボタンでまたは音声コマンドでWiFi機能を開いてください。

WiFiを開いた後、「+ボタン」>>「SONNET シリーズ」>>「S1 PRO」を選択して対応するWiFi名を選択してください。



※ご注意:

- WiFiに接続する前に、スマートフォンのWiFi機能はオンにしているかを確認してください。
- 本製品の初期パスワードは「12345678」となっています。アプリでパスワードを変更できます。安全のため、初回の接続後、パスワードを変更することを勧めます。

- 万が一、パスワードを忘れた場合は本機を初期化処理すればパスワードが初期パスワードに戻ります。

3.5 APP操作



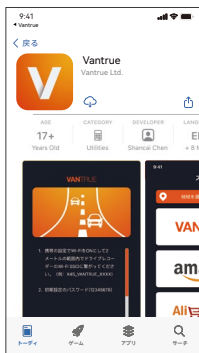
- 1. ライブプレビュー:** WiFiでスマホとドラレコを接続した後、アプリを開いて、録画中の映像をアプリでリアルタイムに確認可能。フルスクリーンアイコンをタッチすれば動画は画面全体に表示されます。
- 2. 動画の再生:** アプリでドラレコに装着しているSDカードの中の動画と写真を再生できます。
- 3. 動画のダウンロード:** アプリでドラレコから映像ファイルや写真をスマホにダウンロードすることが可能です。スマホにダウンロードされた映像を再生すると走行線路が地図で表示されます。
- 4. スナップショット:** アプリの「スナップショット」ボタンをタッチすれば静止画を撮ります。
- 5. 走行距離:** APPの走行距離機能を使用すれば、走行距離データが写真またはPDFファイルの形式でAPPに保存されます。
- 6. レンズ方向補正線:** カメラの方向を調整する時、十字

線を参考して最適な撮影画角に調整できます。

7. OTA アップデート: APP経由でOTAアップデートをサポートします。詳細については、4.2.12の説明をご参考下さい。

3.6 APPのアップデート

専用アプリを開いてWiFiを接続した後、「設定」>>「アプリについて」>>「アプリバージョン」をタッチしてください。新しいバージョンがあれば、アプリの指示に従ってバージョンをアップグレードしてください。



4. 基本操作

4.1 メニュー設定

S1 Proドライブレコーダーのメニュー設定には「録画設定」、「システム設定」と「ファイル管理」と言う三つの部分があります。

※**ご注意:**メニューに移行するには、先に□ボタンを押して録画を停止してまた三ボタンを押してください。



録画設定

A. 解像度設定

前後同時録画:

1944P +1080P 30FPS
1944P +720P 30FPS
1440P +1080P 30FPS
1440P +720P 30FPS
1440P 60FPS +1080P 30FPS
1440P 60FPS+720P 30FPS
1080P+1080P 30FPS
1080P+720P 30FPS
720P+720P 30FPS

フロントのみ:

2592x1944P 30FPS
2560x1440P 30FPS
2560x1440P 60FPS
1920x1080P 30FPS
1280x720P 30FPS

B. ループ録画: 初期設定は1分間です。一つビデオの録画時間を設定することができます。選択可能な設定: オフ、1分間、3分間、5分間です。ループ録画をオフに設定すると、一つビデオの録画時間は20分間に切り替わります。

C. G-センサー: Gセンサーの感度を「前後」、「左右」と「上下」それぞれの方向の感度を設定できます。感度はオフ/1/2/3/4/5の6つの選択肢があります。1が一番低

い感度です。

D. HDRタイマー: 初期設定オフです。自動オンの時間と自動オフの時間を設定できます。

E. 録画音声: 初期設定はオンです。オン / オフが選択できます。

F. 露光指数: 初期設定値は+0.0です。前後レンズの露光を調整できます。

G. REC録画インジケーター: 初期設定はオンです。RECの表示をオフに設定できます。

H. HDR: 初期設定はオンです。オン/オフに設定可能です。

I. ディスプレイ反転表示: 初期設定はオフです。リアカメラのディスプレイを上下反転に設定できます。

J. 鏡像: 初期設定はオンです。オンに設定するとリアカメラ画面を左右反転の表示になります。

K. 車両登録番号: 車両番号を設定します。ダウンボタンを押し、正確な番号を選択して確認ボタンを押してください。

L. スタンプ設定: 全てのスタンプ(日付と時刻、VANTRUEロゴ、車両登録番号、速度、GPSの情報)を録画ファイルに表示します。スタンプを表示させたくない場合、スタンプをオフに選択してください。

M. タイムラプス撮影: 初期設定はオフです。1FPS/5FPS/10FPS/15FPSが選択できます。

N. 駐車監視モード: 初期設定はオフです。衝撃検知/動体検知/低ビットレート録画/タイムラプス録画が選択できます。

O. 駐車低照度暗視機能: 初期設定はオンです。オンに設定すると、駐車監視の暗視能力が向上されます。

P. 駐車衝撃検知: 駐車監視機能の衝撃検知モードを「省電力モード」と「クイックスタートモード」を設定できます。初期設定は「省電力モード」です。

Q. 動体検知範囲: 前方と後方の検知範囲を調整できます。

R. 走行距離: 初期設定はオンです。オンに設定すると、

専用アプリから走行距離のデータをエクスポートできます。

S. GPS設定: 初期設定がオンです。GPSのオン/オフ、速度単位、GPS情報を設定または確認できます。

システム設定

A. 言語: English/Français/Español /Deutsch/ Italiano/簡体中文/русский/日本語/PolSKI/한국어.

B. WiFi: ここでは、Wi-Fi自動起動、Wi-Fi周波数、Wi-Fi情報の項目が含まれています。Wi-Fi自動起動の設定をオン/オフ/10分間後オフに設定できます。初期設定は「10分間後オフ」です。「オン」に設定すると、wifi機能はずっとオンのままになります。

Wi-Fi周波数に2.4GHzと5 GHzから選択できます。初期設定は「5GHz帯」です。「2.4GHz帯」は屋内・屋外を問わず自由に利用できます。「5GHz帯」は屋内で使用することをおすすめします。

Wifi情報ではwifiの名称とパスワードを確認できます。

C. 音声コントロール: 初期設定は標準感度です。他に低感度と高感度が選択できます。

D. 音声認識コマンド: ここでは利用可能な音声のコマンドを確認できます。

E. フォーマット: メモリーカードのフォーマットを行います。全てのデータは削除されます。

F. フォーマットアラーム: 初期設定は「オフ」です。「15日」と「一ヶ月」に設定できます。例えば、15日に設定する場合、15日後本体が起動した後「SDカードをフォーマットしますか」と表示されます。こうして、SDカードを常にフォーマットします。

G. 日付と時刻: 時間の設定/調整は二つの方法があります。①手動で時刻を設定する。②GPS自動時刻補正。GPSが受信すると日付・時刻が設定されたタイムゾーンの時刻に同期されます。GPS自動時刻補正機能はオン/オフに設定できます。なお、日付/時刻設定に日付形式とGMT設

定を行います。日本のタイムゾーンは「+9:00」です。夏時間/冬時間と言う設定がありますが、これはアメリカ向けの機能で日本のユーザーはこの設定を初期設定「オフ」のままにすれば良いです。

H. モニター点灯時間: オフ/30秒/1分間/3分間の選択肢から選べます。初期設定は「オフ」です。

I. スクリーン輝度: ミニター画面の輝度を高、標準、低と自動に設定できます。初期設定は「自動」です。自動の設定では、10分間内ドラレコ本体を操作しなかった場合、スクリーンの輝度は自動で50%の輝度に切り替わります。

J. デバイス音量: 初期設定は2です。0～6まで設定できます。

K. 通知音: 初期設定はオンです。起動音、ボタン音、ビデオロックの音、フォーマットの音、録画異常停止の警告音をオン/オフに設定できます。

L. 周波数: 日本国内では、50Hzと60Hzの地域があり、一般に静岡県の富士川を境に、東日本は50Hz、西日本は60Hzとなっています。

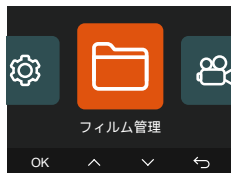
M. システム情報: 本体の型番、ファームウェアのバージョン、公式サイトを確認できます。

N. 認証情報: N4 Proドラレコの認証情報を確認できます。

O. 初期設定: 全ての設定をお買い上げ時の状態に戻します。

ファイル管理

ここでは撮影したビデオと画像を閲覧または管理できます。



A. イベント: イベントビデオ(自動で/手動でロックされたビデオ)がここに保存されます。

イベント録画のファイル名の形式は下記の通り「E」が付いています。

20300128_140633_0008_E_A.MP4

20300128_140633_0008_E_B.MP4

B. ノーマル: 通常録画、駐車監視とタイムラプス撮影のビデオはこのフォルダーに保存されます。

ループ録画のファイル名の形式は

20300128_140633_0008_N_A.MP4です。

駐車監視録画のファイル名の形式は

20300128_140633_0007_P_A.MP4です。

タイムラプス撮影のファイル名の形式は

20300128_140633_0006_T_A.MP4です。

C. 写真: 全ての写真がここに保存されます。

写真のファイル名20210128_140633_0001A.JPGになります。

D. 全て: ここではすべての映像と写真を確認できます。

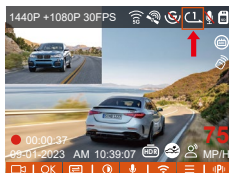
※**ご注意:** 映像のファイル名に「A」が付いているのはフロントの映像で、「B」が付いているのはリアカメラの映像になります。

4.2 主な機能

4.2.1 ループ録画

microSDカードを挿入して本機を起動すると、設定された時間間隔でループ録画が始まります。電源が入っていない場合は本体は起動しません。

ループ録画の映像ファイルは「ノーマル」と言うフォルダーに保存されます。

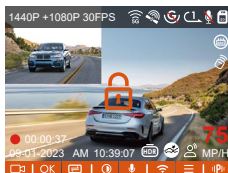


※ご注意:

- ループ録画はSDカードの書き込み速度に頼っているため、書き込み速度を高いレベルに維持するため、定期的に(月に一回)SDカードをフォーマットすることを勧めます。
- 貴重な映像ファイルが上書きされないように、保存したい映像があればお早めに他のデバイスにご保存ください。
- ループ録画をオフにすると、緊急(イベント)録画は機能しなくなります。
- ループ録画をオフにした場合、映像の長さが20分間になり、SDカードがいっぱいになった後、録画が自動で停止します。

4.2.2 緊急(イベント)録画

走行中、緊急事態が発生する際、手動でまたは自動でビデオをロックします。手動の場合、 ボタンを押すとそのときのビデオをロックできます。その際、 ボタンを押し続けると写真を連写します。



緊急時にロックされたビデオは自動的にイベントのフォルダに保存されます。

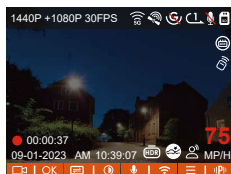


※で注意:

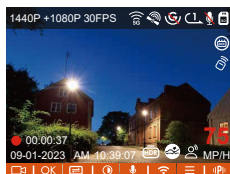
- Gセンサーの感度を低く設定する場合、映像が自動的にロックされない場合があります。走行中、頻繁にロックされる場合はGセンサーの感度を低めに設定してください。
- 「イベント」のフォルダーはSDカードの総容量の30%を占めています。
「イベント」のフォルダーがいっぱいになると同じく古い録画ファイルから順次上書きされますので、ご注意ください。
- ループ録画がオフに設定された場合、またタイムラプス撮影がオンに設定された場合、緊急録画が機能しなくなります。

4.2.3 駐車低照度暗視機能

夜間の駐車監視で撮影した映像をより鮮明にするため、レンズの性能と低照度暗視技術を合わせて暗視機能を大幅に向上しました。初期設定はオンです。この機能はドラレコ本体が駐車監視モードに入った時のみ作動しますので、通常録画の際は作動しません。



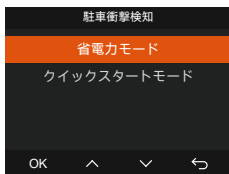
駐車低照度暗視機能オフ



駐車低照度暗視機能オン

4.2.4 駐車衝撃検知

駐車衝撃検知と言う設定では駐車監視機能の衝撃検知モードを「省電力モード」と「クイックスタートモード」に設定できます。「省電力モード」を設定する場合、駐車監視モードに移行したあと、ドラレコ本体は完全にシャットダウンして電力消費は極めて低くなります。「クイックスタートモード」を設定すると、ドラレコ本体はスリープモードに移行し、衝撃を検出した場合、起動時間が極めて減られます。

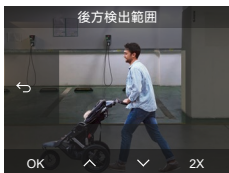
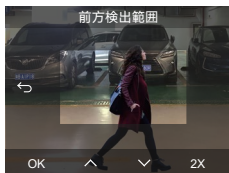


※ご注意:

- 「省電力モード」と「クイックスタートモード」は衝撃検知の駐車監視モードを使用する際のみ作動します。
- 初期設定は「省電力モード」になります。

4.2.5 動体検知範囲

異なるユーザーのニーズを満たすために、動体検知の検出範囲を設定できる機能を追加しました。フロントカメラとリアカメラをそれぞれに設定でき、さらに設定された範囲を上下左右に調整できます。



※ご注意:

- この機能は「動体検知」の駐車監視モードでのみ有効になります。
- 検知範囲は1X、2X、3X、4X、5Xに設定可能です。

4.2.6 駐車監視モード

駐車監視モードを使用するに、駐車監視モードの設定からご希望の駐車監視モードを設定する必要があります。駐車監視モードはドラレコの大事な機能の一つで、駐車の際車から離れていてもきちんとご愛車を守ります。異なる駐車環境によって適合性の高い駐車監視モードを設定できます。



駐車監視モードに移行する三つの方法:

1. ACC連動機能が無い場合は5分間の間に衝撃を検出しないと自動で駐車監視モードに移行します。
2. ACC連動機能付きの直結電源ケーブル(別売品)を使用している場合、エンジンを切ると直ぐに駐車監視モードに移行します。
3. 通常録画中、 ボタンを長押しすると駐車監視モードに移行します。

※ご注意:

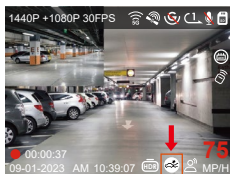
- 駐車監視機能をご利用するには、別売の駐車監視ケーブル（VANTRUE専用の直結電源ケーブル）が必要となります。
- 夏のような高温環境の場合、「衝撃検知」の駐車監視モードのご利用を勧めます。車内温度が60°以上になっ

た場合、ドラレコが故障しないように電源をオフにすることを勧めます。

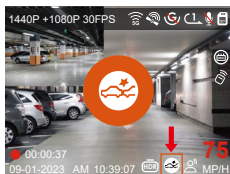
- タイムラプス撮影がオンの状態では、駐車監視機能は作動しません。この二つの機能を同時に利用できません。
- 駐車監視で記録された動画はすべて「ノーマル」のフォルダーに保存されるため、駐車監視の動画がループ録画で上書きされないように常に駐車監視の映像ファイルをチェックすることを勧めます。
- 駐車監視モードを「オフ」に設定する場合、エンジンを切ると本機も共にショットダウンします。

衝撃検知

衝撃検知の駐車監視モードを設定すると画面にはのマークが表示されます。「衝撃検知」の感度は1~5まで設定でき、駐車環境によって適合の感度を選んでください。



駐車の際、エンジンを切ると画面の真ん中にはのマークが表示され、衝撃検知の駐車監視モードに移行します。その後、本機はショットダウンします。衝撃を検出すると、自動で起動して録画を開始し、1分間を録画した後また自動でショットダウンします。



※ご注意:

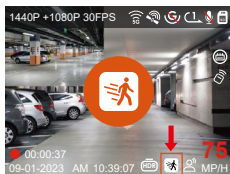
- ACC連動機能が無い場合は5分間の間に衝撃を検出しないと自動で駐車監視モードに移行します。
- 停車中、本体が連続して衝撃を検出した場合、ドラレコは駐車監視モードを終了して通常録画モードに移行します。

動体検知

動体検知を設定すると、モニター画面には  のアイコンが表示されます。動体検知の検知範囲は「動体検知範囲」のメニューで設定できます。



動体検知に移行すると画面の真ん中には  のマークが表示され、ドラレコ本体は待機中になってモニター画面は3分間後自動で消灯します。動体検知の信頼性を高めるため、プリレコード録画と言う機能を動体検知の駐車監視モードに追加しました。この機能によって動きを検出する前の10秒の映像も記録されます。

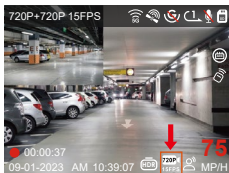


※ご注意:

- ACC連動機能が無い場合は5分間の間に衝撃を検出しないと自動で駐車監視モードに移行します。
- 動体検知の駐車監視モードは本体が起動している状態でのみ作動します。本体をショットダウンすると、動体検知は機能しなくなります。
- 普通の場合、動体検知で記録されたファイルは検出前の10秒と検出後の30秒を加えて40秒の動画ファイルになります。

低ビットレート録画

低ビットレート録画モードを設定すると、お選んだ解像度によりモニター画面には  或いは  のアイコンが表示されます。



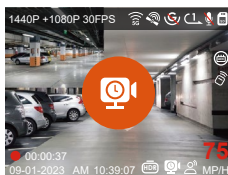
エンジンを切ると、低ビットレート録画駐車監視モードに入り、画面の真ん中にオレンジのマークが表示されます。本機は1080P 15FPSまたは720P 15FPSの解像度で録画します。衝撃を受けることが無い限り、次のイグニッションまではずっと設定している低画質で録画し続けます。



※ご注意: 低ビットレート録画の駐車監視モードも本体の電源がオンの状態でしか利用できません。

タイムラプス録画

タイムラプス録画の駐車監視モードはフレームレートを1FPS/5FPS/10FPS/15FPSに設定できます。例えば1FPSに設定すると、録画のフレームレートは30FPSのため、1秒の映像が30フレームが必要するため、1FPSの場合は1秒の映像は30秒の録画が必要となります。つまり、1FPSに設定する場合、30秒の映像は1秒に短くされます。衝撃を受けることが無い限り、次のイグニッションまではずっと設定しているタイムラプスの録画を続けます。



通常録画時間=タイムラプス撮影時間 (Sec) x録画フレームレートFPSxタイムラプス総撮影時間

※ご注意:

- ACC連動機能が無い場合は5分間の間に衝撃を検出しないと自動で駐車監視モードに移行します。
- タイムラプス録画の駐車監視モードも安定している電源が必要です。電源が切ると、ドラレコ本体も電源オフになります。

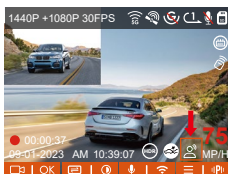
4.2.7 走行距離計算

本製品はGPS機能により、走行時間、走行距離、走行速度と標高などの情報も記録されます。専用アプリを使えばこれらのデータをPDF形式またはJPG形式でドラレコ本体からスマホに転送できます。



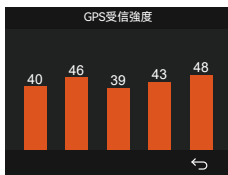
4.2.8 音声コントロール

運転中で音声でドラレコをコントロールできるので、安心して運転できます。例えば:写真を撮る、ビデオをロックなどの言葉でドラレコをコントロールできます。「システム設定」>「音声認識コマンド」を選択して、詳細な音声認識コマンドを確認できます。初期設定は標準感度です。低感度/標準感度/高感度/オフが選択できます。



4.2.9 GPS追跡機能

付属のマウントにはGPS受信ユニットが内蔵されています。初期設定ではGPS機能は「オン」に設定されています。付属のマウントと接続して本体の電源がオンになった後、広い場所でGPS信号が直ぐに捕られます。走行位置や速度などの情報が映像と共に記録されます。その他、GPS信号を捕捉すると日付時刻が同期されます。



※ご注意:

- 普通の場合、GPS信号は本体が起動した1分間後捕捉されます。1分間以上かかっても捕捉しない場合はGPS機能はオンに設定したかをご確認ください。または広い場所でお試してください。GPS信号の受信は、悪天候や密集した頭上の障害物(例えば、木、高架橋、トンネ

ル、地下駐車場、高層ビル)などの影響を受ける可能性があります。

- GPS情報は記録された映像ファイルに保存されており、専用アプリ「Vantrue」または専用ビューワーVANTRUE GPS Playerを使えば確認できます。

4.2.10 GPS時刻自動補正

GPS自動時刻補正機能の初期設定はオンです。GPS信号を捕捉した後、日付時刻が設定されたタイムゾーンの日付時刻に補正されます。GPS自動時刻補正機能はオン/オフに設定できます。なお、日付/時刻設定では日付形式とGMTを設定できます。日本のタイムゾーンは「+9」となっております。

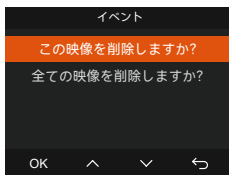
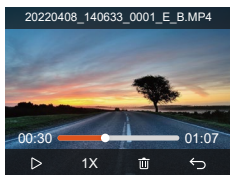


4.2.11 映像/画像の再生と削除

a. 本体での再生と削除

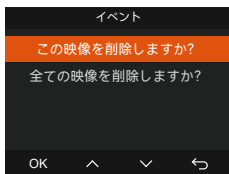
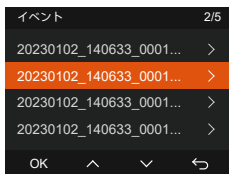
——動画の再生

メニュー画面で、【ファイル】>【ノーマル】/【イベント】/【全て】を選択して動画を選択し、確認ボタンを押して再生します。ビデオの再生中に、ダウンボタンを押すとビデオを削除できます。



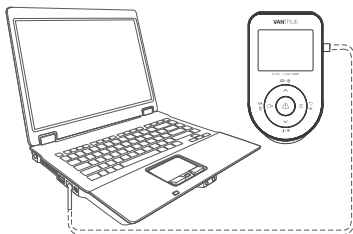
——動画の削除

本体で動画を削除します。ファイル一覧画面に  ボタンを押して、ファイルを削除できます。

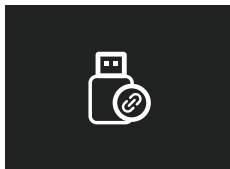


b. PCで再生と削除

1. 付属のUSBケーブルで本体のUSBポートと接続してください。



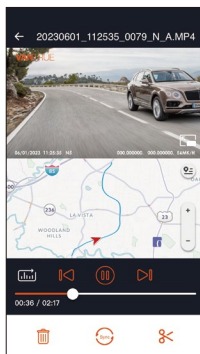
2. パソコンと接続した後、画面に  というアイコンが表示されます。USB接続中に本体での操作は受け付けずコンピューター側でのみデータを読み取ることができます。正常に接続されるとコンピューターでビデオを再生/削除できます。



3. カードリーダーを使用してSDカードをパソコンと繋がって映像を再生/削除することも可能です。

c. アプリで再生/削除

WiFi経由でスマホをドラレコに接続した後、専用アプリ「Vantrue」で映像ファイルを再生/ダウンロード/削除できます。



※ご注意:

- ドラレコから映像をスマホにダウンロードする場合、スマホのデータ通信料は発生しません。ぜひご安心ください。
- スマホでGPS情報を再生する場合や、動画を共有したい場合には、スマホがドラレコとの接続を切ってインターネットに接続する必要があります。この場合には、スマホのデータ通信料が発生します。

4.2.12 ファームウェアのアップデート

PC経由でアップデート:

弊社の公式サイトwww.vantrue.net > Support > Downloadsを経由してファームウェアをダウンロードしてください。

microSDアダプターでメモリーカードをPCと繋げてダウンロードしたbinのファイルをメモリーカードのルート(最上層)にコピーしてください。そしてSDカードをドラレコ本体に挿入して給電するとアップデートが自動で開始します。



OTA(スマホで)アップデート:

S1 Pro本体はAPP経由でOTAアップデートをサポートしております。最新のファームウェアをチェックする方法は以下のように:

- APPを開いて、アップグレードの通知が表示されます。
- 「アプリについて」 > 「OTAアップデート」をクリックして、最新のファームウェアに更新します。





5. 製品仕様

型番	S1 PRO
チップ	Novatek高性能プロセッサ
イメージセンサー	SONY センサー
Gセンサー	三軸加速度センサー内蔵
WiFi	2.4GHz & 5GHz
液晶画面	2インチIPS液晶
撮影角度	フロント:158° 超広角 リア:165° 超広角
絞り値	フロント: F/1.8 リア: F/1.8
言語	English/Français/Español/Deutsch/ Italiano/简体中文/русский/ 日本語 /Polski/한국어/язык
解像度	フロント+リア: 1944P +1080P 30FPS 1944P +720P 30FPS 1440P +1080P 30FPS 1440P +720P 30FPS 1080P+1080P 30FPS 1080P+720P 30FPS 720P+720P 30FPS フロント: 2592x1944P 30FPS 2560x1440P 30FPS 1920x1080P 30FPS 1280x720P 30FPS
ビデオ形式	MP4
画像形式	JPEG
オーディオ	マイク/スピーカー内蔵
メモリーカード	microSDカード(32GB ~ 512GB、書き込み速度がU3またはその以上のカードに対応)
USB端子	Type-C

バッテリー種類 スーパーキャパシタ

動作電流 DC 5V/2.4A

電力消費 約6W

動作温度 -20℃ ~ 60℃

保存温度 -30℃ ~ 85℃

6. 注意事項

- 本製品は車両の外部映像を記録することを目的とした補助装置であり、走行状況や車両環境の違いにより、一部の機能がサポートされない場合があります。
- 保証対象はご購入いただいた商品のみで、工賃、費用等は保証対象外となります。誤使用や、不当な修理や改造による故障は保証対象外になります。
- 製品の更なる改善を目的として、不定期にファームウェアのバージョンアップを実施しております。具体的なバージョンアップ状況につきましては、VANTRUEの公式サイトでご確認ください。
- 本製品は事故の映像を記録・保存することができますが、すべての事故映像を記録できることを保証出来ません。軽微な振動ではGセンサーがアクティブにならないかもしれませんので、映像が専用フォルダーに保存されない場合があります。
- メモリーカードを抜き差しする前は、必ず電源を切ってください。
- メモリーカードを長持ちさせるように、2週間~1ヶ月ごとに1回フォーマットすることをおすすめします。
- メモリーカードは消耗品であり、長期間使用すると寿命が訪れ、データが消えたり認識しなくなったりすることがあります。その場合は新しいメモリーカードを購入することをお勧めします。
- 走行中は本製品を操作したりしないでください。
- 本製品に強い衝撃や振動を与えないでください。製品が破損され、故障や使用不能になる恐れがあります。

- 本製品のお手入れには、化学溶剤や液体洗剤を使用しないでください。
- 本製品の通常使用時の環境温度の範囲は-20℃～60℃であり、この範囲を超えると故障になる可能性があります。
- 製品を火気の中に入れたり、高温多湿の場所で製品を使用しないでください。感電、ショートなどの危険および製品の損傷を起こす可能性があります。
- カーチャージャーを短絡、分解、または改造することは禁止されています。人身傷害、感電、火災、その他の危険または製品の損傷を引き起こす可能性があります。
- 本製品を無断で分解、改造しないでください。レコーダーの破損、発熱、火災を起こす危険があります。
- 必ず法律で認められた範囲内で本製品をご使用ください。
- micro SDカードの使用状況によっては、保存内容が失われる可能性があります。保存ファイルが失われたことによる損害については、当社は一切の責任を負いませんので、予めご了承ください。

7. 保証とアフターサービス

保証について

VANTRUE® S1 Proドライブレコーダーは12ヶ月の保証期間があります。18ヶ月の延長保証をご希望の際は、購入日から6ヶ月以内弊社の公式ウェブサイトで (www.vantrue.net/register) ご購入いただいた商品のご登録をお願い致します。

サポートについて

製品に何のご質問・問題がございましたら、いつでもお気軽にLINE経由(LINE ID:vantruecam)でお問い合わせいただくかあるいはsupport@vantrue.netまでお問い合わせください。営業日の場合、弊社はなるべく24時間以内にご返信を差し上げます。

ご意見

当社は製品とサービスの品質、ユーザーエクスペリエンスを向上させるため日夜全力で取り組んでいます。製品を改善するうえでの貴重な御意見やアドバイスがございましたらご遠慮なく弊社までご連絡をお願いいたします。お客様からのお声を期待しております。

お問合せ先:support@vantrue.net

VANTRUE®



www.vantrue.net

Made in China